

＜先週の説教から＞

『ヘブライ⑩－キリストはきのうも今日も

変わらない』 武田真治牧師

詩編 118:1-9 ヘブライ手紙 13:5-9

私たちはどこか教会の中では“お金”の話はしないように自粛している面があるのではないかなと思っていますが、今日の箇所の最初の言葉は、聖書では珍しく“お金”のことについてははっきりと取り上げています。即ち「金銭に執着しない生活をし、今持っているもので満足しなさい。」です。ここで「金銭に執着しない」という言葉は一つの単語で（アフィラルグロス）です。これは元々（銀貨への愛がない）という意味で、“お金ばかりを愛することに陥るな”という戒めです。聖書は決して財産を保有することが悪いとかお金儲けを否定していません。ただ、それだけに捕らわれ、金銭欲だけで生涯を送ることの空しさを説き「今持っているもの（＝与えられているもの）」を用いて生きようと。そして、そのような生き方は不安になるかもしれないけれども、ちゃんと「神御自身、『わたしは、決してあなたから離れず、あなたを置き去りにしない』と約束してくださっているからと。特に、この「あなたを置き去りにしない」という神様の約束の言葉が、何より力強く感じ、とても励まされます。

ただ、その上で次に言われていることが「あなたがたに神の言葉を語った指導者たちのことを、思い出しなさい。彼らの生涯の終わりをしっかり見て、その信仰を見倣いなさい」です。なぜ、急に“指導者たち”の、しかも“その生涯の終わり”を見よといわれているのでしょうか。

その理由は、彼ら信仰の先輩である指導者たちこそ、まさに“金銭に執着しない生活”をし、与えられたものを十分に用いて生き抜いた人達ではなかったかと。良き信仰に生きた先達たちだったのではないかと。特に「その生涯の終わりを見る」ということは、そのような人生を送った結果、不幸で惨めな人生で終わったかに目を留めよと。それこそ贅沢な生活はしなかったかもしれないけれど、各々に充実した、良き生涯を送ったのではないかと。まさに神様は彼らを“置き去

りになさらなかった”ではないかと。いかがでしょうか？

そして続けて「イエス・キリストは、きのうも今日も、また永遠に変わることはないお方です」と言われています。これも、なぜ急にイエス様のことに触れられるのかと疑問に思いますが、これも一つには、それら“神のみ言葉を語った指導者たち”の一番初めであり、最高のお方が「イエス様」だということです。そのご生涯終わりであるの“十字架”こそ目を留めるべきだと！そして、もう一つの理由は、それら人間の“指導者”は変遷、変質してしまうことがあります。 「イエス様は変わらない」で“天”から私たちをいつも変わらず、支え守り導いてくださる“真の指導者”であるという意味です。人ではなくイエス様を見上げて生きましょう！

\*\*\*\*\*

【今週の集会】

\*聖書研究・祈祷会 I. 6月14日(水) 20:00  
II. 6月15日(木) 10:30

聖書: ハイデルベルク信仰問答

祈祷主題: 生花奉仕を覚えて

担当者: (水) 鈴子 (木) 矢崎

祈りに覚える人: 木村さん 木村さん

ハンナの会 6月13日(水) 午前10:30～

【教勢報告】

主日礼拝 男24 女57 計81

祈祷会 I. 男6 女3 計9 II. 男1 女8 計9

日曜学校 幼稚科4 小中科18 計22

\*\*\*\*\*

【花の日合同主日礼拝】 6月18日(日)

聖書: 詩編116編1～14節

ヨハネによる福音書21章1～17節

説教: 「ヨハネの子シモン。あなたは

私を愛するか」 坂田長老

讃美歌: 17(1)、32、58、161、408、  
24

【次週当番表】

司式: 相浦長老 奏楽: 中村 礼拝: 金刺長老

献金: 小林 佐伯 受付: 飯島 吉岡

会堂準備: 小杉 富澤 長田 橋本

北條

看板: 曾我 週報: 吉岡 お花: 羽倉

【次週集会予定】

礼拝前: ・聖書輪読会 礼拝後: ・お茶の会・幼稚園理事会

・オリブの葉編集委員会・日曜学校教師会・社会委員会

# 週報

2023年度 教会標語

「礼拝に集おう！主に癒され、整えられて」

2023年 6月 11日

日本キリスト教団 上尾合同教会

牧師 武田 真治

〒362-0041 上尾市富士見2-3-33

TEL&FAX 048-771-6549

<http://www.ageo-church.org/>